

要 求 書

2015年10月28日

島根県知事
溝口 善兵衛 殿

連 合 島 根
会 長 仲田 敏幸

「連合島根 2016～2017年 政策・制度要求と提言」について

溝口知事には、県民生活と福祉の向上、県政の発展に日夜ご尽力されておりますことに、改めて敬意を表します。

また、日頃より連合島根の活動に対し、ご理解とご協力を賜っておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、日本経済は引き続き緩やかな回復基調にあると言われてはいますが、一方で、少子高齢化の進行や貧困と格差の拡大、不安定・低賃金の労働者が増大しています。現政権の経済政策は未だに雇用や所得の拡大に結びついておらず、また、安心できる社会保障制度の構築に向けた道筋も不透明です。

連合島根は「働くことを軸とした安心社会の実現」を基本理念に、雇用環境の改善や地方経済の活性化に対して、行政や経済界との連携により、県民生活の安定に向け努力しておりますが、山積する課題は依然として多く残されているのが現状です。

勤労者をはじめとする県民が「安心して暮らせる島根」となることを強く望み、「政策・制度要求と提言」を取りまとめ要請させていただきます。

つきましては、別紙の要請事項について、新年度予算編成への反映ならびに実現に向けてご努力いただきますようお願いするとともに、検討結果について回答いただきますようお願い申し上げます。

なお、回答は文書にて、11月28日までにいただきますようお願い申し上げます。